

平成15年度の決算見込みを家庭の家計簿に例えると。

### いしかわ家の家計簿

支 出		収 入	
生活費 (県の職員、学校の先生、警察官などの給料)	164万円	給料 (県税、地方交付税、国からの補助金など)	397万円
家の増改築費 (道路、公園整備などのハード事業に要する経費)	190万円	その他収入 (使用料及び手数料など)	73万円
教養費 (教育、福祉などのソフト事業に要する経費)	141万円	預貯金の引出 (基金の取り崩しなど)	13万円
ローン返済 ( 県債の返済 うち59万円が地方交付税などにより補てんされました。)	90万円	ローン借入 ( 県債の発行 うち73万円が地方交付税などにより補てんされます。)	109万円
合計	<u>585万円</u>	合計	<u>592万円</u>
翌年度の支出	6万円		
再計	<u>591万円</u>		

前ページの平成15年度一般会計決算見込みを、わかりやすく、より身近なものとしていただくために、10万分の1の金額(例えば5,850億円 585万円)にして、家庭の家計簿に例えて作成してみました。

この結果、平成15年度のいしかわ家は年収592万円に対して、支出額が585万円になる見込みです。

年収から支出を引くと7万円の黒字となりますが、そのうち、翌年度の支出にまわす金額を除くと、実際は1万円の黒字になる見込みです。

これからも健全な家計維持に努め、家族の夢の実現に向け取り組んでいきます。

## 県民参加型ミニ公募債を発行しました!!

さる3月30日に昨年度に引き続き県民参加型ミニ公募債「第2回ふるさといしかわ債」を発行しました。

「ふるさといしかわ債」は、県債がどのような事業の財源に使われているかを明確にした上で、県民の皆様にご購入いただくことにより、県の事業に関心を持っていただき、県政への参加を推進するとともに資金調達の多様化を図ることを目的としています。

第2回は、第1回と同様いしかわの未来を担う子供たちの教育の場であり、県民の皆様にも身近な施設である県立学校の整備を対象とし、10億円（1口10万円で1人10口まで）を発行しました。年利0.60%（5年満期一括償還）と国債よりも有利な条件もあって、おかげさまで即日完売となりました。

今後も発行していく予定ですので、その際には「ふるさといしかわ債」のご購入を通じて郷土いしかわのふるさとづくりに積極的にご参加下さい。

